



様式第5号（第5条関係）

令和 8年 3月 31日

益田市議会議長
佐々木 恵二 様

議員 林 卓雄

益田市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、下記のとおり提出します。

令和7年度 政務活動費収支報告書

1 収 入
政務活動費 120,000 円

2 支 出

（単位：円）

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	123,140 円	ホテルパック代 宮城県角田市、岩沼市 69,140 円 島根県東京事務所 54,000 円
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	123,140 円	

3 残 額 0 円

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

視 察 先	宮城県角田市角田字大坊 (人口 36, 716 人・市域面積 147、53 km ²)
調 査 日	令和 8 年 1 月 21 日(水) ～ 23 日 (金) (視察日：令和 8 年 1 月 22 日 (木))
場 所	角田市役所 東庁舎 3 階 第 2 委員会室
経 費	ホテルパック 69, 140 円 合計 69, 140 円
調 査 内 容	角田デジタル市役所及びかくだ電子図書館について
所感	近年のデジタル技術の目覚ましい発展、普及は、私達の社会や暮らしに大きな変革をもたらしているところです。特にスマートフォンや通信環境の高速化は、単なるコミュニケーションツールだけにとどまらず、買い物、学習、娯楽など、私達の日常生活に欠かせないインフラとなっています。 角田市では行政のデジタル化を加速するため、デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、これまでの市役所では、多くの人が「ちょっと不便、大変」と感じていた事をデジタル化によって「ちょっと便利、らくちん」と感じるよう、市民の皆様暮らしをもう一步便利に、との思いで角田市は、令和 5 年からデジタルサービスを始めました。 市役所デジタルサービスの利用件数で一番多いのは、ワンストップ特例申請、2 番目が書かない窓口、3 番目に角田電子図書館があり、その他として、入札参加申請、マイナンバー交付予約サービス、Web 口座振替受付サービス、暮らしの手続きガイド、オンライン相談、オンライン申請サービス、市税等クレジット支払いサービス、公共施設予約サービスなどがあります。今では色々な理由で市役所に行けない市民が、デジタルサービス導入後は簡単で便利になったとのことでした。 特に注目しましたのが、令和 6 年 2 月 14 日から始まったかくだ電子図書館でした。自宅でも外出先でもいつでもどこでも本が借りられる電子図書館サービスでした。 この「かくだ電子図書館」の導入費用は 950 万円でしたが費用対効果の面でも、運用効果の面でもメリットがあるとのことでした。 このサービス導入により期待される効果は、「読み放題パック」購入による読書活動の推進や、24 時間利用可能なことから部活動で忙しい中高生の読書活動の推進、文字の拡大や音声読み上げ機能により、高齢者、視覚障がい者の利便性の向上にもなるとのことでした。

	スマートフォンからオンラインで、24時間、365日いつでもどこからでも申請の手続きができます。この他にも各種証明書が取得できるところがすばらしいと思いました。しかも日曜日でも時間を気にしなくてよいため、電話やFAXによる申請より対応しやすいとのことでした。本市も今以上にDX化、デジタル化を推進し、各種証明、口座支払いなど利用可能な申請手続きができればもっと良いと感じました。
--	---

視 察 先	宮城県岩沼市桜1丁目6番20号（人口42,960人市域面積60.45km ² ）
調査日	令和8年1月21日(水)～23日(金) (視察日：令和8年1月22日(木))
場 所	岩沼市役所 議員全員協議会室
調 査 内 容	子育て世代を対象とする移住、定住の取り組みについて
所 感	岩沼市は主に仙台市のベッドタウンとして選ばれて来ました。 子育てにフォーカスした移住定住施策で人口増をかせ、令和15年の人口目標を45,000人（現在42,804人）としていました。子育て世代をターゲットとした移住対策は、働く場所の課題がありますが、仙台ハローワークと密接に連携していました。仙台駅まで20分、仙台市のベッドタウンとして「仙台市内で働き、岩沼市に住む」事ができるのも最高の選択肢と感じました。 そして、市内各校に調理師を配置して、給食調理を行う事で、出来立ての温かい給食が食べられ、児童生徒の満足度が高いです。給食センターで調理する本市と比べれば学校独自の食育が充実していると感じました。 また、月1回おむつ「あんしん」お届け隊事業がありました。利用者からは、「乳児を連れて買い物に行くことは大変だから来てもらえるのはありがたい」と好意的な声があるとのことでした。 子育て世代にとって、NO.1のまちを目指す岩沼市は、生後3か月から満1歳まで毎月1回、おむつ等を無償でお届けする事業を始め、第2子以降の保育料無償化による多子世帯のサポート事業、保育園で温かいご飯を無料提供、市内4つの支援センターのサポート、放課後児童クラブで保護者の負担を軽減するため希望者へのお弁当の配送、1.8才までのすべての子供に医療費助成制度、不妊検査や治療に係る費用を助成（検査5万円、治療7万円）など、国・県の補助事業も有効に活用し、子育て世代へのサポートを充実させていました。 岩沼市の財政の豊かさは、仙台市に隣接しているからです。本市は市域面積733km²であり、岩沼市の市域面積60km²と比べて12分1と大きな違いがあり、人口増加、産業、行政サービスの満足はほど遠いものであるが、岩沼市のような市単の事業が多くなる事を望みます。

領 収 証

№ 015547

令和 8 年 / 月 19 日

杯 卓 雄 様

領収金額	百万	千	円
	¥ 6 9	1 4 0	

但し 1/21 - 1/23 視察代

上記金額正に領収致しました

<税抜金額>

10%

<消費税額>

10%



高根県知事登録2-9号 全旅協保証社員
株式会社 全国観光公社
〒698-0023 島根県益田市常盤町6番29号
TEL (0856) 22-1140
FAX (0856) 22-1140
E-mail: info@zenkanet.jp

取扱者



登録番号 T2280001005043



政務活動支出報告書（調査研究費） 16 番 林 卓雄

視 察 先	① 東京都千代田区平河町 2 丁目 6 番 3 号 （都道府県会館 1 1 階） 島根県 東京事務所 ② 東京都千代田区有楽町 2 - 2 日比谷シャンテ 日比谷しまね館 日比谷地下 1 階
調 査 日	令和 8 年 2 月 13 日（金） ～ 14 日（土）
経 費	ホテルパック 54, 000 円 合計 54, 000 円
調 査 内 容	企業立地の推進、UI ターン情報、移住、イベント観光情報
所 感	島根県の大きな課題である人口減少、若者の県内就職の促進、UI ターン者の就職先の確保などの定住対策、県内産業の活性化など、首都圏において総合的な情報発信を担うのが島根県東京事務所です。 ものづくり産業や IT 企業による企業立地は、経済への波及効果が大きく、島根県内産業の製品、サービスによる開発力、技術力、経営力を向上と、雇用の場の創出につながると東京事務所の所長は言われました。 一方で、県内企業、県外企業の新規立地は、県東部に偏在しており県西部や中山間地域、離島は少なく、全国的には自治体間の誘致競争が続いているのが現状です。こうした現状の下で、企業立地による経済効果や雇用創出効果のため、益田市にも企業立地の取り組みを進めて行かなければいけません。 日比谷しまね館の役割も大きいものがあり、首都圏東京に島根県の観光情報はもとより、県産品の販売拡大になるように、消費者に発信をしながら、移住情報、島根のイベント情報も発信をしていました。島根県東京事務所、アンテナショップ日比谷しまね館は、島根県の総合的な情報を首都圏に発信をする所であり、本市としても、観光分野、移住分野、特産品分野、イベント分野の情報を多く提供しながら、次世代に続けて欲しいと思います。

領 収 証

№ 015640

令和 8 年 2 月 12 日

林 卓雄

様

領収金額	百万	千	円
	¥	54000	

但し 3/3-14 視察代

上記金額正に領収致しました



〈税抜金額〉

10%

〈消費税額〉

10%



島根県知事登録 2-9 号 全旅協保証社員

株式
会社

全国観光公社

〒698-0023

島根県益田市常盤町5番29号

TEL (0856) 22-1744

FAX (0856) 22-1744

E-mail: info@zenkanet.jp

取扱者



登録番号 T2280001005043